

生徒指導通心



2024.6.5 第5号
生徒指導主任 川崎洸嗣

5月末は、校外学習を無事に終えることができ、一学期も折り返しております。そして季節的には、6月に入り本格的に梅雨を迎えようとしております。東和中学校全体の雰囲気はいかがでしょうか!?スマイルカップにむけて楽しみを残しつつ、梅雨というジメジメした雰囲気を追い払い、明るく授業中と休憩時間のメリハリをつけた学校生活にしてほしいと思います。またスマイルカップの終了後は1学期期末テスト発表となります。今から準備してみてはいかがですか!?雨が多くなるこの季節、外出できず、家にいる時間が多くなります。おそらくお天道様が皆さんに勉強をする時間をもたらせてくれているのでしょう。まずは、机に向かい、いつも見せている粘り強い気持ちで勉強に挑みましょう。そして良い梅雨明けを迎えて、約一か月後の夏休みまで真っ直ぐに突き進みましょう。

さて今回のテーマは「幸せな生活の送るきっかけ」についてです。令和という新しい時代の主役となるあなたたちが成長することを楽しみにしています!!



【幸せな生活を送るために～小さな種まきを!!～】

毎日の生活、少し疲れてきていませんか!?登校中の様子を見ていたらそんな風にも感じます!!夏休みまでもう少しです。もうひと踏ん張りしましょう。そのひと踏ん張りこそが自分の成長へとつながります。ふとした瞬間に疲れを感じたりするのは当たり前、そこでどう考え、行動に移すかが大切なことになってきます!!

次は本の一部抜粋です。内容を参考にして、自己の成長へつなげてみましょう!!

いやなことやトラブルは、なるべく避けたいと思っていても、すべてが避けられるわけではありません。言葉のとどかない人。人の気持ちが見えない人。反対に自分の知らないうちに、だれかにいやな思いをさせている可能性があります。気にしないわけにはいかないけれど、気にしすぎても良くない。何事も、そのくらいの距離感が必要です。

そんななか、心に留めていることが、ひとつ。それは、自分がやったことは、いいこともそうでないことも、いずれは、めぐって返ってくる、ということです。

知らないうちにだれかの力になっていたら、それはやがて、別の形で自分の所に返ってきます。何かをがんばったら、その結果、何かを手にすることができます。思いをかけたら、その時には何も起こらなくても、いつかは別の思いになって返ってきます。そしてその反対のことも。

言葉や行動は、種まきのようだと言われるけれど、ほんとうにそう思います。おなじように種をまくなら、しあわせになれるような種をまきたい。

行動も、発する言葉も、種まき。そう思うと、適当なことはできません。無責任なことも言えません。

ときどき、いやなことに遭ってしまったとき、そのことについて、考えます。もしかして、気がつかないで、通りすぎてしまったことがあるかもしれません。無意識のうちになにかをしてしまっていたかもしれません。言葉を発する前にそのひと息があると、気持ちも受け止め方も少し変わります。

たくさんの人が、いい種まきをしたら、きっと、この世界は、もっともっと良くなるはずです。わたしもそんな中の一員でいれたら。一員でいられるようになれば。ときどきそんなことを思います。

『LIFE BOOK～ある日気持ちよくすごしたいと思ったときから～』廣瀬裕子／PHP 研究所

Thomas Alva Edison (トーマス・アルバ・エジソン) (1847年-1931年)

“Failure teaches success” <和訳>失敗は成功を教える

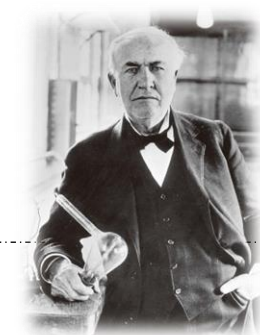
しょうがい生涯におよそ1,300もの発明を行ったアメリカ合衆国の発明家・起業家。「発明王」の名を持ち映画の父とも言われている。「電球を発明した」人物として有名だが実際には、電球のような家電を含めて発電から送電まで電気の事業化に成功したことが最も大きな功績である。

◇エジソンの名言

「天才とは、1%のひらめきと99%の努力である」

「失敗したことがない。たんに、うまくいかないだろう1万の方法を見つけただけだ」

「私は決して失望などしない。なぜなら、どんな失敗も新たな一歩となるからだ」



【失敗は誰にでもある。大切なのは、そのあとの行動です!】

何よりも失敗をしないということが大切ですが、失敗をして、自分で“これはダメなことだった。”や“しようもないことをしてしまった。”と気が付くことがもっと大切です。また保護者の方々や先生、地域の人々などの大人の人たちに気付かせてもらった(指摘を受けた)あとに、その失敗を次の行動・生活にどのように生かし、改善していけるかも大切なことなのです。しかし、失敗は時には大事と言いましたが、同じ失敗を繰り返すことには全く意味がありません。そこには成長がないという事になります。同じ失敗を繰り返すということは、以前の失敗を生かすことができていないことになります。失敗の中から、チャンスをつかみ取るのが重要なのです。

たまにこんな生徒がいます。間違っ、自分の失敗を嘘などで隠す事です。そんな生徒はせっかくの成長のチャンスを自ら捨てているのです…。先生たちはあなたたちの行動を指摘するときは、今後のあなたたちの素晴らしい姿を想像して指摘しています。それを十分頭に入れておいてください!!

より高みを目指す東和中学校として、一人ひとりが成功だけでなく、失敗すらも成長の材料として活用していくことができる人を目指してほしいと考えております。

成長は、
失敗の先に
ある。
感動は、
困難の先に
ある。

【生徒指導からの連絡】 来週は、全校生徒で、スマイルカップを成功させましょう。行事の名前の通り、

ビッグホエール中を笑顔で溢れさせていただければと思います。もちろん、うれし涙や悔し涙はウェルカムです。一生懸命みんなで汗を流しましょう。ただし、無理は禁物です。けがの内容に、また体調等しっかり調整して、ルールは守り、話をしてくれる人の顔を見て、しっかり聴くようにしましょう!!

【今後の予定】

6月11日(火)スマイルカップ ※当日はブロック優勝を目指して全員で競技に、そして応援に頑張りましょう!!

～6月17日(月)教育相談(担任の先生と面談です) ※これ以外でも気になることがあればいつでもお話しください!!

6月24日(月)～26日(水)一学期期末テスト

6月27日(木)3限 1年生 キッズサポートスクール

※暑さも増しますが、きっちとした身だしなみ・態度で挑み、みんなで東和中学校を盛り上げましょう!!

※季節が夏に近づく開放感がでて、不審者も増えます。注意してください。もし何か気になることがあれば連絡ください。

※相談室で借りものをした人は早急に返却をお願いします。

